

# 開催案内

## マンスリーセミナー

453 回	2/16 (火)	光技術とバイオの融合による呼気・皮膚 ガス成分の高感度計測および可視化	東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 教授 三林 浩二 氏
<p>(内容) 呼気や皮膚ガスなどの生体ガスには、疾病や代謝に基づく血中揮発性成分が含まれることから、その高感度計測は新たな非侵襲診断・評価法として注目されている。演者らはこれまでに肝臓の薬物代謝機能に着目し、ガスの認識素子として各種酵素を用いることで、選択性に優れたガスセンサを開発してきた。さらに、光技術と融合することで、高感度な生体ガス計測および可視化計測を実現している。本講演では、センサの基礎原理を説明すると共に、脂質代謝や糖尿病の指標である呼気アセトンガスのバイオ蛍光計測、そして飲酒後に呼気や皮膚ガスに含まれるエタノール・アセトアルデヒド濃度のリアルタイム画像化などを紹介し、将来の可能性を解説する。</p>			
454 回	3/23 (火)	新型コロナウイルスで変わった トラフィックトレンドと バックボーンネットワークの取り組み	NTTコミュニケーションズ株式会社 データプラットフォームサービス部 担当部長／ネットワークエバンジェリスト 伊藤 佑介 氏
<p>(内容) 世界的に猛威を振るっている新型コロナウイルスは、人々の生活、社会環境を大きくかえている。それに伴い、日本や世界のインターネットトラフィックは過去観測したことのないレベルで変化し、通信事業者は日々トラフィックの変化を注視しながら運用対処にあたっている。本講演では、NTTコミュニケーションズが提供しているインターネットバックボーンネットワークにおいて、新型コロナウイルスで変わったトラフィックトレンドについて解説すると共に、今後に向けた更なるネットワークの大容量化・信頼性向上に向けた取り組みについて紹介する。</p>			

最新情報は光産業技術振興協会のマンスリーセミナーのページをご覧ください。

会場：光産業技術振興協会（有楽町線 江戸川橋駅）  
東京都文京区関口 1-20-10 住友江戸川橋駅前ビル 7 階  
時間：午後 3 時 30 分～5 時 30 分  
定員：90 名（申込先着順）  
<http://www.oitda.or.jp/main/monthly-j.html>

参加料：協会賛助会員：1,500 円（1 回につき・消費税込）  
一般参加：3,000 円（1 回につき・消費税込）  
大学・公的機関：無料（学生・院生含む）  
支払方法：銀行振込  
申込先：光産業技術振興協会 開発部 村谷  
TEL：(03)5225-6431 E-mail：[mly@oitda.or.jp](mailto:mly@oitda.or.jp)